

2 助成対象のまちづくり活動を行ったふりかえり

申請書に記載の活動の「目的、目標、計画」に基づきふりかえりをご記入ください。

(1) 目標達成（目標を達成できたか、達成できなかったものがあればその理由） ①新たに学生メンバー3名が加わり、次年度への世代交代が可能となった ②Kamiyashiro Station Café vol.2では、初めて出店者を募った。結果、学生出店者、住民出店者、近隣事業者、計14店舗が集まり、連携の幅が広がった。また近隣店舗の駐車スペースを借りるなど、事業者からの協力も得ることができた ③名東図書館からの協力も引き続き得ることができ、連携を継続している
(2) 活動の成果（参加者や地域住民の評価、活動を通して得られた成果など） ①Kamiyashiro Station Café vol.2の実施 ・1回目（約150名参加）よりも多い集客（推定300～400名参加）を得られた ・芝生エリアの椅子に座る、WS企画を体験するなど、参加者の滞在時間が長くなり、心地よい居場所としての機能が上がった ・中日新聞、名東ホームニュースに加えて、地元猪高学区の広報紙にも取り上げられた ②仲間の輪が広がる ・出店者アンケートから、出店者同士もっと話をしたいという声が上がったため、同好会メンバーと出店者の交流会を開催した（2/2）。その結果、出店者・協力者との輪が広がり、今後も一緒に何かしたいという想いの共有ができた
(3) 活動における工夫（活動の目標達成のために工夫した点など） ①学生メンバーの募集、イベントの告知が大学内（外語大・学芸大）でできるよう、学生課に働きかけた他、教員の方々にも直接アプローチを行った。 ②地元の学区連絡協議会には定期的に顔を出し、活動への理解が得られるよう努めた ③上社駅近隣店舗にチラシをもって訪問。活動に対する理解・協力が得られるよう努めた ④イベントチラシは2回発行し、2回目のチラシには出店者情報を掲載。チラシ・インスタを使って、出店者の魅力が伝わるよう、上社関係者の輪が見えるように心掛けた
(4) 活動の改善点（課題や反省点と、それを踏まえ今後の改善などを具体的に） ①メンバーが増えたため、打ち合わせの日程調整が難航 →コア会議・全体会議など、参加範囲のグラデーションづくりを検討する ②イベント実施予定2回が1回となった <理由1>学生が活動できる時期が限られ、イベント広報・実施可能日程が少ない →複数回のイベント実施を可能にするには、運営体制の検討が必要 <理由2>開催時期が限られる →真夏・真冬の屋外イベント実施が難しい。6月の助成金の可否を待っていては実施時期の選択が狭まるため、助成金に頼らない運営方法を考える必要がある ③外語大・学芸大学生間での認知度がまだまだ低い →土日開催では、学生が上社を通らない。平日の開催を検討する必要がある （学生が通る日＝授業実施日では、学生の出店が難しくなる可能性もあり悩ましい）
(5) 次年度の活動計画（具体的な活動の見通しなど） ・Kamiyashiro Station Caféの今後の展開の検討（例：くつろぎ重視で小規模化し、実施回数を増やす。エリアを拡大し、スタンプラリー実施で回遊性を広げる。平日夜間の実施を試み、学生への認知度を上げる…など） ・近隣施設とのコラボイベントの実施
(6) 活動を進めるうえで、助成事業について改善を望むこと ① 助成スタートの時期について ・屋外での活動実施は時期を選ばざるを得ない。6月の助成スタートでは、すでに気候が暑くなっているので、4月や5月の活動も助成金の範囲内に入れられるとありがたい ② 事務手続きの簡素化 ・活動計画は立てていても試行錯誤のチャレンジには常に変更が付きまとう。学生・社会人共に限りある時間の中でのチャレンジであることもご理解いただき、事務手続き等に関しては可能な限りの簡素化、柔軟な対応を検討していただけるとありがたい。

※第5号様式は、2ページにおさまるように記入してください。

※活動における実施した内容（写真やレポート、調査結果等）、経費にて作成した成果品（チラシ、冊子など配布物）を別添資料としてください。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

まちづくり活動の実施記録

実施記録は1ページにおさまるように記入してください。

年	日付	活動項目	活動内容	参加者数や印刷物の発行部数等
2024	5/11 7/6 8/2	イベント実施 学区への挨拶 イベント参加	Meito Library Garden Café 猪高学区連絡協議会参加・宣伝 マチゾラシンサカエマチ主催イベントに出店参加	約50名
	9/11 11/2 11/10	都市センター 学区への挨拶 イベント実施	まちづくり団体交流会参加 猪高学区連絡協議会参加・宣伝 Kamiyashiro Station Café vol.2	約300-400名
2025	2/2	交流会	同好会メンバー・出店者ランチ交流会	メンバー4名 出店者10名
	全11回	活動打ち合わせ	・月に1～2回程度実施	
	3回	イベントチラシ 作成・配布	・Meito Library Garden Café ・Kamiyashiro Station Café vol.2 （出店者募集） ・Kamiyashiro Station Café vol.2 （イベント案内） * チラシ配布においては、近隣店舗・ 関係施設を直接訪問し、活動に対する 理解が得られるよう、また、良好 な関係性を築けるよう努めた	300枚 1,400枚 3,000枚
	随時	インスタ発信	・必要に応じて発信	

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

まちづくり活動の決算書

1 支出

助成対象のまちづくり活動における支出をご記入ください。

費 目 手引きの費目を参照		活動項目	領収書番号	金 額 (円)
① 助成対象事業支出額				65,633
① の 内 訳	消耗品費	カフェ消耗品		
		・ 紙コップ、マドラー	①	990
		カフェ材料費		
		・ 粉末飲料	②	1,501
		・ クッキー	③	3,996
		カフェ装飾品		
		・ 紐・養生テープ・両面テープ等	④	550
			⑤	1,537
			⑥	893
		⑦	110	
		・ 装飾用風船	⑧	999
		・ 空気入れ	⑨	110
	印刷製本費	出店者募集フライヤー	⑩	6,260
		イベントフライヤー	⑪	10,580
		インク代	⑫	3,910
		A4 印刷用紙	⑬	470
		資料掲示物印刷（コンビニ印刷）	⑭	100
			⑮	320
			⑯	120
			⑰	100
			⑱	200
	物品費	漏電保護タップ	⑲	3,069
		ネームホルダー	⑳	999
使用料 及び賃借料	人工芝等什器レンタル	㉑	20,000	
	上社ターミナルビル・エントランスコー	㉒	8,797	
	トー時的貸付貸付料			
	上社ターミナルビル・エントランスコー	㉓	22	
	トー時的貸付電気料金			
まちづくり活動助成金（申請金額）				65,633
※上限金額：1回目は5万円、2回目、3回目では10万円				

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。